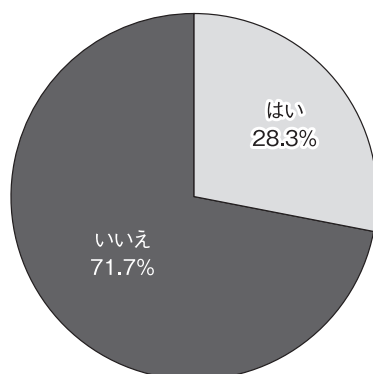


奨学金への関心度

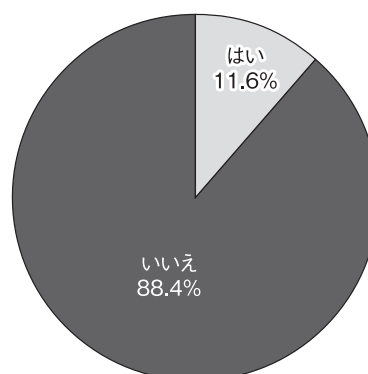
問23-4 関心が無い【日本学生支援機構の“貸与型”奨学金】

問24-4 関心が無い【本学独自の“給付型”奨学金】

【問23-4】



【問24-4】



【基数：対象者全員】

奨学金への関心度が学部生を大きく上回る結果に

それぞれの奨学金制度に対する「関心の有無」についての問いに対して、「関心が無い」と回答した大学院生の割合は、『日本学生支援機構の“貸与型”奨学金』で28.3%、『本学独自の“給付型”奨学金』で11.6%であった。

学部生における調査結果と比較すると、「関心が無い」と回答した大学院生の割合は『日本学生支援機構の“貸与型”奨学金』で9.8ポイント、『本学独自の“給付型”奨学金』で21.3ポイント下回っていることから、大学院生の方が奨学金制度への関心が高いということが窺える。

また、学部生においては経済状況に「余裕がない」学生ほど「関心が高い」傾向が強いが、大学院生においては学部生ほどの大きな差がなく、経済状況でのすべての項目において、「関心がある」と回答した大学院生が80%以上を占めており、奨学金が幅広い大学院生から求められていることがうかがえる。